

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2020年1月23日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	一般財団法人こゆ地域づくり推進機構	代表者名	齋藤潤一
担当者部署	観光	連絡先電話番号	0983-32-1082
担当者役職		担当者氏名	
住所	889-1412 宮崎県新富町富田東2-1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	新富町役場	連絡先部署	産業振興課
担当者氏名		連絡先電話番号	0983-33-6029
		連絡先E-mail	

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	細川 哲星
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"> 事前打ち合わせでこちらの希望を確認して頂けたこと 町内の観光体験の提供事業者としっかり関係構築をしてくださり、事業者と弊社のコミュニケーションに貢献してくださったこと 観光体験へのアドバイスで、たくさんの事例をあげてくださり今後の可能性を教えてくださいましたこと 今回の来町で関係を終わらせず、今後の連携方法についてご提案くださったこと(他地域で弊社と同じような地域活性化をなさっている方をご紹介くださり、三者間連携をご提案くださった)
アドバイザーへの要望事項	観光体験の提供事業者へのセミナー時、着地型観光体験の当日の心構えをお話しただけだったらよかった(こちらが事前にお伝えしてなかったので申し訳ありません)

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年1月21日	10時30分	18時00分	60	390
3-2. 派遣場所	会場名	一般財団こゆ地域づくり推進機構		最寄駅	日向新富駅
	所在地	宮崎県児湯郡新富町富田東2-1-1			
	最寄駅からの交通手段	送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	観光担当の職員、着地型観光を提供する事業者、町役場職員	13人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい) 着地型観光で当町の関係人口を増やすべく、町内事業者に協力を仰ぎ「体験」プログラムを提供している。しかし効果的なPR方法や魅力的な見せ方がわからず集客が出来ていない。	
	支援により目指す成果(具体的にご記入下さい) 効果的なPR方法、魅力的な見せ方のアドバイス	
	アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい) ・実際に着地型観光をご体験いただき、改善点をアドバイスいただく(ターゲットに沿った内容に編集する) ・体験を提供してくれる事業者、弊社スタッフ、町役場職員に対してセミナーを開催(各事業者の事業にける思いを聞き、体験の紹介文章を修正) ・集客方法のアドバイス(四季の大型連休ごとにメインになる体験を2~3こ選び、タイトルやサービス内容を編集しながらPRする)	
	支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい) 同上	
	具体的な成果物 最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた ・体験内容のブラッシュアップ案を出していただいた ・セミナーで、体験提供事業者同士が交流できた ・体験提供事業者から、募集ページ改善のために各自のPRポイントを教えていただいた
	改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入下さい) とくになし	
	アンケートの内容と分析結果 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートに変えて、各事業者から体験の紹介文章に反映する各自のPRポイントをヒアリングするシートを提出してもらった	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	2020年に着地型観光の体験参加者数100名以上	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年1月23日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	一般財団法人こゆ地域づくり推進機構		代表者名	齋藤潤一
担当者部署	観光		連絡先電話番号	0983-32-1082
担当者役職	観光	担当者氏名	岡田真由美	連絡先E-mail
住所	889-1412 宮崎県新富町富田東2-1-1			

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	新富町役場	連絡先部署	産業振興課	
担当者氏名	高山研二	連絡先電話番号	0983-33-6029	連絡先E-mail

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	細川 哲星
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	1日目と同じ
アドバイザーへの要望事項	2日目はとくにありません

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年1月22日	9時00分	18時00分	60	480
3-2. 派遣場所	会場名	一般財団法人こゆ地域づくり推進機構		最寄駅	日向新富駅
	所在地	宮崎県児湯郡新富町富田東2-1-1			
	最寄駅からの交通手段	送迎			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	観光担当の職員、着地型観光を提供する事業者、町役場職員	8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	1日目と同じ	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	1日目と同じ	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	1日目と同じ	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	1日目と同じ	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	①事業に係る計画書等を策定できた
	・体験内容のブラッシュアップ案を出していただいた ・弊社スタッフへのセミナーを開いていただき、1日目に提案いただいた体験改善案を実際に募集ページに落とし込んだ	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	とくにありません	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートを変えて、体験募集ページを修正して頂いた	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	1日目と同じ	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

